

# JAPIA統一データシート概要

## 本書の目的

- ・ 本資料は、JAPIA統一データシート(以降、JAPIAシートと記述)の概要説明です。
- ・ 最新版のJAPIAシートとその関係資料は、以下より入手できます。

JAPIA Webサイト (<https://www.japia.or.jp/>)

CEMA Webサイト (<http://www.cema.or.jp/>)

JIVA Webサイト (<http://www.jiva.or.jp/>)

2020/05/01

JAPIAシート連絡会

# 目次

<b>I . 基本情報</b>	－ － － P.3
1. JAPIAシートについて	－ － － P.4
2. 運営主体とサプライチェーン利用範囲	－ － － P.5
3. システム要件・動作環境	－ － － P.7
4. 改正作業と日程	－ － － P.8
5. パスワードと動作期限	－ － － P.9
6. 操作方法	－ － － P.10
7. 旧バージョンとの互換性	－ － － P.11
8. 著作権	－ － － P.12
<b>II . Ver.4.00リリース情報</b>	－ － － P.13
・JAMAシート3.02aからJAPIAシートVer.4.00への改正内容	－ － P.14
・JAPIAシートVer.4.00 2020年5月1日版資料一覧	－ － － P.15
<b>来歴</b>	－ － － P.16

# I . 基本情報

- ・ 本章では、JAPIAシートの基本情報を説明します

# 1. JAPIAシートについて

JAPIAシートは、環境規制への対応のため、製品中に含有する材料・物質の調査に使用する目的で、一般社団法人 日本自動車部品工業会(JAPIA)を含むJAPIAシート連絡会(次ページ参照)にて合意された帳票です。

JAPIAシートには下記の特徴があります。

- ・JAPIAシートの前に使用されたJAMA/JAPIA統一データシート(以下、JAMAシートと記述)Ver.2.01以降に対し、データの上位互換性があります。
- ・JAMAシートとは異なる独自の物質リスト使用しています。
- ・データ作成の基本事項はJAMAシート同様、IMDSを踏襲しています。  
「JAPIA統一データシート運用規則」の最新版を参照。  
(入手先はP.1参照)

## 2. 運営主体とサプライチェーン利用範囲

### (1) 運営主体

名称: JAPIAシート連絡会

組織構成: 一般社団法人 日本自動車部品工業会、  
一般社団法人 日本建設機械工業会からの参画企業、  
一般社団法人 日本産業車両協会からの参画企業、  
一般社団法人 日本農業機械工業会からの参画企業

役割:

- ・ JAPIAシート自体の維持  
(各企業の製品含有化学物質管理のために必要な、  
物質調査ツールを維持する)
- ・ JAPIAシートによる物質調査運用の統一性維持※1  
(サプライチェーンで物質調査を円滑に行なうために欠かせない、  
運用方法の統一を維持する)

※1: 建設機械・産業車両・農業機械の業界において、既に産業界に認知されている他の物質調査ツール(IMDS、chemSHERPA、CDX、など)を企業間の合意に基いて使用することを妨げるものではなく、また、物質調査ツールの使用が困難な場合に企業間の合意に基いて非含有宣言書を使用することも妨げない。ただし、JAPIAシートの書式、管理対象物質(GADSL)、JAPIAシート運用規則から外れた運用は行ってはならないという趣旨

## (2) サプライチェーン利用範囲

### 【自動車業界】

サプライチェーン上の各サプライヤ内(自動車メーカーは使用しない)

### 【建設機械・産業車両・農業機械の業界】

1) 各参画企業内※2

2) 各参画企業が過半出資(51%以上)または経営に強く関与している子会社内※2

3) 1)、2)のサプライチェーン上の各サプライヤ内

※2 建設機械、産業車両、農業機械だけでなく、その会社の全事業で利用可能

### 3. システム要件・動作環境

JAPIAシートを利用するためには、マイクロソフトWindows及びMS-Excelが必要です。

最新の動作環境は、JAPIA, CEMA, JIVA Webサイト及び、入力マニュアルの最新版を参照してください。

## 4. 改正作業と日程

以下の目的のため、原則、年間3回改正しますが、事前の通知はしない。

改正日	記入帳票	外部リスト	ユーザ物質登録 申請の締め切り
4月1日	(改正しない)	GADSL改正を反映	12月末
7月1日	(改正しない)	JIS改正を反映	3月末
10月1日	機能追加	GADSL改正を反映	6月末

必要に応じ、改正時期は見直す。

ユーザは、原則、最新版を使用。ただし、円滑な切り替えのため会社間では1か月程度の並行運用期間を設けること。

ファイル名に付属する年月日(YYMMDD)で、新旧版を判断します。



## 5. パスワードと動作期限

### (1) パスワード

#### 記入帳票

- ・JAPIAシート連絡会及びJAPIA会員に限定的に開示する
- ・その製品供給元へはサプライチェーンに沿って個社で開示する

#### 外部リスト

- ・JAPIAシート連絡会の著作物を含むため、ユーザへは非開示とする

### (2) 動作期限

#### 記入帳票

- ・原則、次期バージョン発行後、1か月間有効

#### 外部リスト

- ・必ず指定された最新の外部リストを利用すること  
(ただし、旧外部リストは最新の外部リスト発行後1か月間有効)

## 6. 操作方法

### (1) 記入帳票と外部リストを入手します

- ・JAPIA, CEMA, JIVA Webサイトからダウンロードしてください(入手先はP.1参照)
- ・記入帳票と外部リストは同じフォルダに保管ください  
(同じフォルダにないと、データ入力・エラーチェック作業ができません)

### (2) 記入帳票を開いて、入力帳票にデータを入力してください

- ・マニュアルを参考に、データを入力します
  - ・記入帳票(Excel)は、マクロを有効にする必要があります
  - ・行全体をコピーするときは、[行複写]をクリックしてください
  - ・行全体を削除するときは、[行削除]をクリックしてください
  - ・[選択]をクリックすると表示された一覧表から選択入力ができます
- 【注】 GADSLにあり閾値以上含有する物質は、入力する必要があります

### (3) 入力データのエラーチェックをします

- ・[入力データのチェック]をクリックすると、エラーチェックを実行します
- ・エラーチェック結果がOKの場合は「エラーはありません」と表示されます
- ・全てのエラーを解消しないと、調査元へ報告することができません

【注】 エラーチェックは入力形式のチェックを実施するものです

エラーなしでも調査元からデータ内容を確認されることがあります

### (4) 調査元へ提出します

- ・[CSVファイルの出力]をクリックして、CSVファイルを作成し提出ください

## 7. 旧バージョンとの互換性

### (1) 外部リスト

**互換性なし。**

必ず指定された最新バージョンの外部リストを利用して下さい。  
(入手先はP.1参照)

旧バージョンの外部リストは、エラーチェックや選択入力が正しく動作しないため利用することができません。

### (2) CSVファイル

**互換性あり。**

旧バージョンにて作成したCSVファイル\*でも取り込みできます。  
ただし、入力内容によっては、外部リストの見直しに伴い、  
エラーが発生する可能性があります。この場合データの修正が必要となります。

\*: JAMAシートのCSVファイル (Ver.2.01～3.02a) も含む

## 8. 著作権

JAPIAシートに関する著作権は、JAPIAシート連絡会が保有しています。

(JAPIAシート記入帳票より抜粋)

### 《 注意事項 》

全ての関連資料に対して、下記の行為は禁止されていますので、遵守して下さい。

- ・会社間で製品環境負荷物質情報のやり取りを行う以外の目的で利用することはできません。
- ・関連資料/プログラムは著作権およびその他の知的財産権に関する法律および条約によって保護されています。不正に流用することはできません。
- ・売買基本契約等の会社間の契約を締結していない第三者に配布することはできません。

ただし、外部リスト中の物質リストについてはJAPIAが著作権を保有しています。

## Ⅱ . Ver.4.00リリース情報

- ・ 本章では、JAPIAシート改正時リリース情報の概要を説明します

# ＜JAMAシート3.02aからJAPIAシートVer.4.00への改正内容＞

ファイル	改正項目	改正内容
記入帳票	表紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JAPIAシートとして表紙を一新しました</li> <li>・表紙シート上の機能を廃止しました (CSVファイル出力, XMLファイル出力)</li> </ul>
	XML出力機能の廃止	・入力帳票シート上のXML出力機能を廃止しました
	入力保護機能の廃止	・入力帳票シート上の入力保護機能を廃止しました
	過去データ自動変換機能の追加	・“Node ID[化合物](IMDS管理)”から“ID[物質]”への変換機能を追加しました
	物質のBSL合致チェックの変更	・ID[物質]のチェック機能を変更しました (JAPIAシート収載物質以外(一文字目が数字)はチェック対象外)
	データ項目名称の変更	・一部の項目名称を見直しました
	物質選択画面の変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検索条件のうち、5項目を廃止しました (「分類番号(GADSL)」,「要申告」,「禁止物質」,「SVHC」,「プロセスケミカル」)</li> </ul>
外部リスト	BSLの変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BSL(物質リスト)を独自に採番しました 「外部リスト説明資料」を参照願います</li> </ul>

# <JAPIAシートVer.4.00 2020年5月1日版資料一覧>

資 料		ファイル名称	
[0]概要			
JAPIA統一データシート概要	日	JAPIAシート概要_200501.pdf	
	EN	JapiaSheet_Overview_EN_*****.pdf	
[1]運用規則			
JAPIA統一データシート運用規則	日	JAPIAシート運用規則_200501.pdf	
[2]記入帳票			
JAPIA統一データシート(記入帳票)	日	JapiaSheet_JP_200501.xlsm	
	EN	JapiaSheet_EN_200501.xlsm	
	中	JapiaSheet_CH_200501.xlsm	
[3]外部リスト			
JAPIA統一データシート(外部リスト)	日	EXLIST-2020-05-01JP.xlsx	
	EN	EXLIST-2020-05-01EN.xlsx	
	中	EXLIST-2020-05-01CH.xlsx	
外部リスト説明資料	日	外部リスト説明_200501.pdf	
	EN	ExList_Guide_EN_*****.pdf	
Appendix:材料リスト抜粋版	日	材料リスト抜粋_200501.xlsx	
	EN	MatList_Abstract_EN_*****.xlsx	

資 料		ファイル名称	
[4]マニュアル			
入力マニュアル I.簡易入力マニュアル II.Q&A III.入力事例	日	入力マニュアル_200501.pdf	
	EN	Input_Manual_EN_*****.pdf	
	日	入力事例_200501.xlsx	
	EN	JapiaSheet_Sample_EN_*****.xlsx	
	日	JAPIAシートマニュアル_200501.pdf	
[5]管理対象物質			
管理対象物質説明資料 I.管理対象物質の考え方 II.GADSLリファレンスリスト III.参考：GADSL分類の日本語訳	日	管理対象物質説明_200501.pdf	
	EN	GADSL Reference List 2020Ver.1.0.xlsx	
	日	参考：GADSL分類の日本語訳 2020Ver.1.0.xlsx	

# 来歴

来歴	改正日	適用Ver.	改正内容
N	2020/05/01	4.00～	新規作成する。
1			
2			
3			
4			
5			